

緑を知ればもっと好きになる。緑を愛すればもっと楽しくなる。

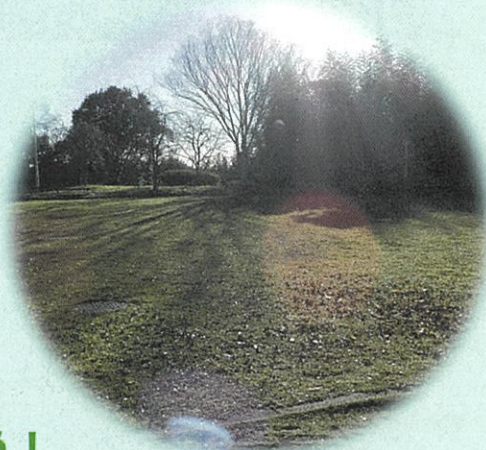
樹土愛楽の冬

2022
冬
第28号

寒い日も公園へGO！

寒い日は、室内に閉じこもりがち。とくに風が強い日などは外に出るのがおっくうになり、暖かい部屋でのんびり過ごしたくなってしまうものですね。

でも、この時期の公園には冬ならではの楽しみがいっぱい。霜柱や落葉を踏んだ音、鳥の鳴き声、水辺にはった氷のひんやりした感触、早春の花の香り。五感を澄ませば、公園には、楽しむための素材がたくさん。アイディア次第で寒い冬も楽しむことができます。ウィルスに負けない体づくりのためにも、密を避けて公園へ出かけませんか？



さあ、公園へ出かけましょう！



早春の花を見つけよう

(万葉の森公園)

ロウバイ、スイセン、ウメ、ツバキ。

冬の枯れた木々の中でも、早春の花がつつぎと咲き出します。
公園を散策しながら、ふくらんでいくつぼみを観察するのも楽しいです。



バードウォッチング

(佐鳴湖公園)

木々が葉をおとしている冬は視界が開け、鳥がみつけやすいので、バードウォッチングに最適です。公園にもいろいろな鳥がやってきます。耳を澄まして鳥の声を聴いてみよう。



冬芽観察

(緑化推進センター)

すっかり枯れているように見える公園の木々ですが、寒さの中、木々は少しずつ春を迎える準備をしています。冬芽にはいろいろなカタチがあるので面白い形を見つけよう。



冬の音を楽しもう

(都田公園)

霜が降りた寒い朝は、霜柱を踏んで“ザクザク”。
落葉が積もった小道を歩くと“カサカサ、パリパリ”。
耳を澄ましていろいろな音を聞いてみよう。

凧揚げ

(遠州灘海浜公園)

静岡県西部の名物でもある、遠州のからっかぜ。
風を利用した凧揚げはいかが？



ウォーキングやジョギング

(佐鳴湖公園)

冬は室内にこもりがち。風のない暖かな日は、公園を散策したり、ジョギングしたり、運動をしましょう。
ノルディックウォークを開催している公園もあります。



()内はおすすめの公園

防寒対策を忘れずに

＜寒い日は防寒対策をしっかりと＞

あると便利なもの

- ・ひざ掛け、ブランケット

最近はモバイルバッテリーを活用する充電式のものもあります。

- ・あたたかい飲み物

お湯をもっているとコーヒーやスープを淹れたりできて便利。

- ・ざぶとん

ベンチに腰掛けてっていると冷えるのでざぶとんがあると助かります。

※ 公園で遊ぶときは、マフラーやフードなど引っかかりやすいものに注意しましょう。





素敵なお庭を訪ねてみませんか

＜浜松のオープンガーデン＞

◆ オープンガーデンとは？

オープンガーデンとは、個人のお庭を一般公開することで、イギリスで始まったとされています。イギリスのナショナルガーデンスキームが発行する「イエローブック」は、イギリスのごく普通の個人のお庭を紹介したガイドブックで、世界的にも広がり他の国々にも大きな影響を与えています。

浜松市では国内でも早くからオープンガーデンの活動が始まっており、現在浜松市におけるオープンガーデンは、花を愛する愛好家同士の交流を目的に、庭園所有者の好意と善意に基づくボランティアによって実現できています。

現在の浜松市オープンガーデンガイドブック最新号「浜松花と緑の庭めぐり 2022～2023」を作成中です。



◆ ガーデナーさんこだわりのお庭情報が満載！「浜松花と緑の庭めぐり2022-2023」

浜松のオープンガーデンを紹介する冊子の最新号

3月下旬完成予定

個人邸 25邸、団体 7邸をご紹介します

◆価格 1冊 300円

◆販売場所 一般財団浜松公園緑地協会（中区上島3-27-12）
みどり〜な（南区大塚町1876-1）
はまつフラワーパーク（西区館山寺町195）



◆ 春のはまつ庭めぐり 令和4年4月～5月開催予定

毎年、オープンガーデンを広く知っていただくために、「浜松花と緑の庭めぐり」（浜松オープンガーデンガイドブック）に掲載されているお庭から参加者を募り、『春のはまつ庭めぐり』を開催しています。今年も、感染対策を行った中で、開催する予定です。

庭主さんたちが、この期間はできるだけ在庭し、みなさまのお越しをお待ちする予定です。花の名前を聞いたり、育て方のコツや庭づくりの楽しみ方などを聞くこともできます。この機会に、すてきな庭を見学してみませんか。

期間中のお庭の公開予定など、詳細が決定次第、浜松公園緑地協会のホームページに掲載いたします。

☆ この期間以外もお庭を公開しています。通常の公開日・時間・予約の要不要などは、ガイドブックでご確認のうえ、お出かけください。



＊ プライベートなお庭を公開する人たちへの感謝と敬意を忘れず、マナーを守って観賞しましょう。



季節の便り

＜落葉樹と常緑樹＞

落葉樹と常緑樹、おおざっぱにいうと。

落葉樹・・・冬に葉を落として枝だけになる

常緑樹・・・一年を通して常に緑の葉をつけている

常緑樹は葉をまったく落とさないというわけではなく、ほとんどの常緑樹の葉にも寿命があり、1年から数年で新しい葉と入れ替わっていきます。常緑樹は、冬も

緑の葉を茂らせているため、日差しをさえぎってしまい、たくさん植えられていると全体的に暗くなってしまう。冬に葉を落とす落葉樹であれば、自然と日当たりを確保してくれます。葉の色や枝振りがやわらかな雰囲気のものも多く、冬に落ちた葉は、分解され栄養分となります。落葉樹は、花や紅葉、新緑の葉が美しいものが多く、季節を感じ楽しむことができます。



常緑樹



落葉樹





PLAY GROUND FES IN 遠州灘海浜公園

PLAY GROUND FES IN 遠州灘海浜公園

令和3年10月23日(土) 13時～ 風車公園芝生広場

今年もコロナ禍で、多くのイベントが中止となりました。こうした状況下で、新型コロナウイルス感染症予防対策をしっかりと行い、遠州灘海浜公園でイベントを開催しました。

この日は、風が強かったものの、お天気に恵まれました。真っ青な青空が広がり、屋外で体を動かすのが、気持ちの良い秋晴れの日でした。

まずは、スローエアロビックスからスタート。音楽に合わせて体を動かし、ウォーミングアップしました。

その後、各種スポーツテストがスタートしました。

一番人気は、電光計測器を利用した「50m走」でした。何度も挑戦してタイムをあげていく子もいれば、ちょっと疲れて伸び悩む子も。また、周囲で見ていたお父さん、お母さんたちも参加。素晴らしいタイムに周囲から、拍手喝采の場面もありました。「かけっこ教室」では、多くの子供たちが、コーチから走りに必要な動きを伝授されていました。記録の集計を行い、5部門(幼児・小低学年・小中学年・小高学年・中学生以上(含大人))に分け、記録上位者にメダルが授与されました。また、福男・福女イベントでは、避難マウンドを駆けあがり一番の参加者に賞品をプレゼントしました。ラストは、避難マウンドでのキャンドルヨガで締めくくりました。

公園で、子供たちをはじめ、大人の方々の笑い声を耳にすることができた一日でした。



スローエアロビックスでスタート



立ち幅跳び・反復横跳び・上体起こしなどの各種スポーツテスト



疋田コーチによる「かけっこ教室」



電光計測器を使った「50m走」



夕陽が沈むのを眺めながら、ヨガ

一般財団法人 浜松公園緑地協会

樹土愛楽 発行日: 2022. 2. 7

〒433-8122

静岡県浜松市中区上島三丁目27番12号

TEL: 053-411-6687 / FAX: 053-464-7274

e-mail hamamatsu.p.g.asso@coral.ocn.ne.jp

URL <http://www.hama-park.or.jp/>

編集後記: 寒さが厳しい季節がやってきました。なかなかおさまらないコロナ禍の中、公園でのイベントも手探りで進めています。マスクを外せる日は、まだまだ先なのかもしれませんが、寒い冬のあとには必ず春がやってきます。外にでると寒さの中少しずつ春が近づいてくるのがわかります。冬の楽しみいくつか見つけれられるかな。(め)

